



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした  
天栄だからできる少人数教育

2024.8.15

# 教育委員会だより No.157



愛村心（I尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

## 合同水泳(水遊び)授業

7月2日（火）と7月16日（火）に矢吹町温水プールにおいて、広戸小・大里小・牧本小の3～6年生の児童が合同水泳授業を実施しました。また、今年度より、1・2年生は湯本小学校のプールにおいて湯本小児童とともに4校合同で水遊びの授業を行いました。

授業の中では、児童の泳力に応じたいくつかのグループに分かれ、各校の教員と保護者の方が協力して指導にあたりました。今年度より講師の先生にもお越しいただき、子どもたちの泳力向上のために指導していただきました。学習を通して、けのびやばた足が上手にできるようになった子や息継ぎができるようになった子がいるなど、一人一人の子どもたちに成長が見られました。

合同水泳（水遊び）授業は2学期にも予定しています。安全に気を付けながら、子どもたちの力を高められるように学習を進めてまいります。



## 先生方の研修会

夏季休業中に、教育委員会主催の各種教育研修会を開催しました。

7月25日（木）は、外国語教育研修会を実施し、大里小学校 伊藤大輔教頭が行った授業映像をもとに、外国語科の授業改善について研修を行いました。

同日、ICT教育研修会も実施し、株式会社エフコムの方に来ていただき、授業に役立つアプリ等について、実際にタブレットを操作しながら研修を行いました。

また、7月30日（火）には、教育研修会として、福島大学 教授 宗形潤子先生を招聘し、「幼児・児童・生徒の資質能力を育むために ～遊びの充実と学びの深化～」をテーマとして研修を行い、幼稚園・小学校・中学校の効果的な連携等について理解を深めました。

それぞれの講師の先生からは、大変分かりやすく、また、2学期から実践することができる内容のお話をいただきました。先生方も、子どもたちのために一生懸命学んでいます。



教育研修会

## 生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。そうした村民の主体的な学習活動を支援し、習得した知識を地域へ還元できる人づくりを推進していきます。

### 〇てんえい歴史教室

(満願寺馬頭観音堂)

村内に残る文化財や歴史遺産などを題材として学習し郷土の歴史の再発見を図ることを目的に、7月25日(木)に湯本地区において「てんえい歴史教室」を実施しました。

まず初めに湯本公民館において、湯本森・里研究所の星昇氏(天栄村文化財保護審議会委員)を講師に招き、「～松平定信の日記に残る湯本～」の講話をいただいたのち、現地に移動し参加者はフィールドワークで「満願寺馬頭観音堂の天井画」をはじめ湯本温泉街の文化財の見学を行いました。



### 〇村体育協会による奉仕作業実施



7月28日(日)村体育協会主催による体育施設等周辺的环境整備のための奉仕作業が行われました。早朝より体育協会理事や地区体育協力員、加盟団体から多数の参加者があり、総合農村運動広場内の除草作業や側溝の土砂上げを中心に行いました。

約1時間の作業でしたが、子どもから大人まで多くの方々が利用する施設がまた一段ときれいのなり使いやすくなりました。